

基幹水利施設技術管理強化 特別指導事業について

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業とは、土地改良区が管理している基幹水利施設(ダム、頭首工、揚排水機場、ゲート、水路)の管理技術を現地で指導・援助等を行うことで、施設管理者の技術向上、リスク管理技術等の修得を図る事業です。事業主体は秋田県です。

1 採択の要件

- ・ 国営または県営土地改良事業で造成された施設。
- ・ 公益性、受益面積、施設規模及び施設の操作難易度等に応じ算出された評定点が5点以上の施設。

2 事業費負担区分

- ・ 国30%、県30%、地元40%

3 指導内容の例

- ・ ダムの場合 → 付帯設備点検指導(法面、堤体)、年間取水量の点検指導等
- ・ 頭首工の場合 → 施設管理一般(日常点検、運転操作)等
- ・ 揚水機場の場合 → 運転時の管理方法、取水ゲートの点検指導等
- ・ ゲートの場合 → 巻上機警報装置の点検指導、電気設備の点検指導等

4 秋田県内の実施状況

- ・ 平成25年度 4地区、6,500千円
- ・ 平成26年度 5地区、7,600千円
- ・ 平成27年度 6地区、10,300千円

5 実施例

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業による指導状況



写真-1 主ポンプ

- ・ ポンプ内シャフト部摩擦の計測点検方法の指導



写真-2 土砂吐ゲート

- ・ 土砂吐ゲート開閉装置の点検方法の指導



写真-3 土砂吐ゲート

- ・ ゲート開閉器のグリース塗布方法の指導



写真-4 コンクリートダム

- ・ 余水吐越流部のコンクリート点検の指導



写真-5 電気設備

- ・ 制御盤内絶縁抵抗の測定方法の指導



写真-6 水位計

- ・ 水位計(電極極式)の点検方法の指導



写真-7 電動機

- ・ 蝶形弁クラッチボックスの点検方法の指導



写真-8 主ポンプ

- ・ ケーシング開放点検の指導

6 お問い合わせ

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業を検討される際は本会、施設保全班へ御相談下さい。専門技術者が事業の詳細についてご説明します。

会員の皆様の管理技術向上のため、事業の利用をご検討下さい。

【問合せ先】 管理情報部施設保全班(伊藤) 018-888-2727 j-itou@akidoren.com



改良区の歴史とその施設

秋田県七滝土地改良区

藤井孝喜



▲瀧尻第一ため池



▲瀧尻第二ため池

当改良区は、奥羽山系の西斜面に源を発し東西に貫流する丸子川を唯一の水源とする美郷町・大仙市の一部に亘る1,553haの用水を管理しており、丸子川左岸に関田頭首工、下流に円型分土工、上流には仏沢溜池、瀧尻第一溜池、瀧尻第二溜池、一丈木溜池を保有し用水確保と管理を行っている。施設の他に全国でも珍しい水源涵養保安林251haを所有しており、この一連の用水系統を昔から「七滝用水」と称していた。

慶安元年に自然沼であった瀧尻沼（現瀧尻第二ため池）に人の手を加え貯水したのが起源と言われており、その後各地で開田開発が進み結果的に水不足を来し、農民自らが「七滝山」を買取り水源山林として植栽し管理してきた。明治に入り水源組合を組織したが大正末期から昭和初期にかけて水田面積の増加・乾田化と山林の荒廃により流域の水量が減少し干ばつ被害が大きくなった。昭和7年に普通水利組合に組織変更し仏沢溜池・

一丈木溜池を築造したことにより全域に亘り適正な用水配分が可能となった。しかし、第二次大戦中から再び山林の荒廃により流域の水量が減少し始め、土地改良法制定後の昭和26年に秋田県七滝土地改良区と組織変更し瀧尻第一溜池を築造、水源涵養保安林から流出する用水と合わせた現在の用水系統が確立された。



▲七滝水源涵養保安林



▲仏沢ため池



▲一丈木ため池



▲関田頭首工

「随想」

シリーズ⑩

もつと身近な土地改良区に

由利本荘市子吉土地改良区 佐藤 雪絵



土地改良区に勤めて4年半が経過しました。日常業務にはだいぶ慣れましたが、まだまだ分からない事も多く日々勉強の毎日です。

土地改良区に勤める前の私は、土地改良区が存在すら知りませんでした。田んぼには黙ってれば雨水だのなんだの水が溜まるものだと思っていたし、用排水路なんて一回作ってしまえば一生壊れないとも思っていたし、ゴミや泥が詰まるなんて考えたこともなかったし、草刈なんて誰かが勝手にやってくれるものだと思っていたし、溜池や堤なんて綺麗な観光スポットぐらいにしか思ってたし、稲なんて田植をして放っておけば成長していくものだと思っていました。とんでもねー奴です。

そんな私のように考えている人はたくさんいると思います。組合員でさえ土地改良区は何をしている団体だかよく分からないという人もいます。最近土地連では広報関連の研修を多く行っているようで、私も昨年ワークショップに参加させて頂きました。学んだことを実践するのはなかなか難しいのですが、今後

は農家や周辺住民と連携した地域づくりを行っていること、地域農業の振興のために必要な組織であることを伝えていき、農家の人、地域の人に身近に感じてもらえる改良区を目指したいです。



私もゴミ上げお手伝い



地元中学生と田植え

会員だより

新市・村長就任のお知らせ

次の方が新たに市・村長に就任されました。

- 大館市長 福原 淳嗣(H27.5.1)
- 上小阿仁村長 小林 悦次(H27.5.1)

新理事長就任のお知らせ

次の方が新たに理事長に就任されました。

- 八郎潟西部土地改良区連合(H27.3.27)
理事長 鎌田 誠
- 男鹿市若美土地改良区(H27.5.15)
理事長 中田 謙三
- 能代北部土地改良区(H27.6.26)
理事長 工藤 勝

連 合 会 日 誌

7月13日	秋田県農業集落排水連絡協議会総会	本会会議室
7月14日	平成27年度秋田県農村災害支援協議会役員会	本会会議室
7月16日	第57回土地改良団体職員研修会 ～17日	東京都
7月23日	平成27年度土地改良区運営基盤強化事例研修会	秋田市

今後の行事予定

7月28日	平成27年度秋田県農地利用集積推進対策会議	本会会議室
7月29日	秋田県立金足農業高等学校就業体験実習(インターンシップ) ～31日	土地連
7月29日	都道府県土地改良事業団体連合会長等会議	東京都
7月30日	全国農業集落排水事業推進協議会第26回通常総会	東京都
8月7日	平成27年度小水力等発電導入技術力向上地方研修	岩手県
8月10日	第52回全国高等学校農業土木教育研究協議会秋田大会 ～11日	大潟村
8月28日	第3回監事会	本会会議室
8月28日	第2回理事会、第2回役員会	本会会議室
9月17日	平成27年度全国土地改良施設管理事業推進協議会研究会 ～18日	奈良県
10月14日	第38回全国土地改良大会青森大会 ～17日	青森市

水土里キッズのわくわく探訪 inUGO

今年は羽後町の農業水利施設を見学しよう！イワナの掴み取りもあるよ！！

- 開催日** 平成27年9月5日(土)
- 時間** 8:00水土里ネット秋田集合、9:30羽後町役場集合
- 対象** 秋田市・羽後町、又は上記2場所まで送迎可能な小学校4～6年生
- 募集〆切** 平成27年8月12日(水)
- 問合せ先** 総務企画部事業調整センター 018-888-2742

「地域の中で話し合いを進行する技術を学ぶ」スキルアップ研修会

本会では昨年「水土里ネットの座談会～語ろう水土里の未来を～」を開催し、会員の多数の方々に参加して頂きました。皆様方より沢山のご意見を頂戴し、水土里ネットが将来的に、農業生産基盤の整備・維持のみならず、農村地域の振興をリードするコーディネーターとしての役割が、多方面から期待されていることがわかりました。

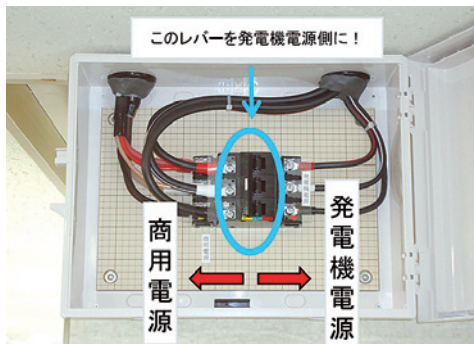
その実現のための第一歩として、昨年の座談会の意見交換機能を持つと共に、「地域の中で話し合いを進行できる技術を学ぶ」研修会を開催いたします。日程表、申込書は別紙で同封しております。(応募締切：8月4日)

- ◆開催日 ①20～30代 8月11日(火) ②40代 8月18日(火) ③50代 8月25日(火)
- ◆時間 13:00～(受付) ◆場所 土地連第一会議室(秋田市)
- ◆対象 土地改良区の職員 ◆会費 1,000円(意見交換会費)

注) 研修会終了後、意見交換会を開催致しますので、併せて出席をお願い致します。



水土里レポーターによる写真投稿 vol.2



震災等の防災体制に係わる自家発電機

水土里レポーター：大湯土地改良区
吉田 幸太

日本海中部地震、また近年では東日本大震災により得られた教訓を踏まえ、当土地改良区も想定される災害に対する備えとして停電が発生した時に被害の連絡体制の整備(無線機の充電等)、事務所内機器等の稼働(テレビ等の情報収集、パソコン、暖房)のため自家発電機を導入し防災体制を強化した。

リレー vol.2 感想文



「ちょっと耳より知恵袋」のコーナーは、とても勉強になります。毎号、届くのを楽しみにしています。

ニッ井町土地改良区：成田さんより

編集 後記

先日、仙北の職員会が主催した「水土里のみちウオーキングin抱返り渓谷」に、スタッフとして参加してきました。9キロのコースを歩くことになり、内心、他のスタッフの方に迷惑をかけないかと心配でしたが、何とか迷惑をかけずに業務をこなすことが出来たと思っています。昨年秋田に戻り、実家の農作業の手伝いはしてきましたが、長い間自然の景観を楽しむ機会がなかったので、今回のイベントでは、良い気分転換をさせてもらいました。(事業調整センター◆加藤)

